

最悪の場合…

交通機関

鉄道すべて運行停止

道路

物理的被害や停電による
信号停止などで車の走行不能

インフラの状況

電気／ガス／水道が途絶

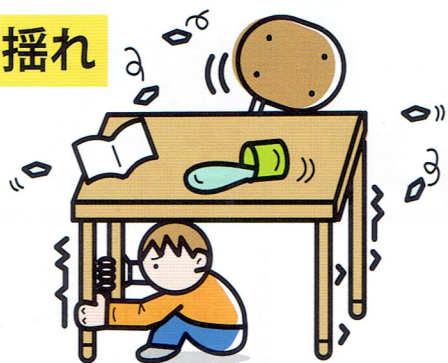
一般通信の状況

電話、携帯電話とも輻輳に
より不通

地震発生!

発災～

揺れ



まず身の安全の確保

- 物が「落ちてこない、倒れてこない、移動しない」場所で身の安全を確保
- 車運転中の場合は道路の左側に停車、エンジンを切る
- コンロなどの火は揺れの状況で止められたら止める

揺れがおさまったら

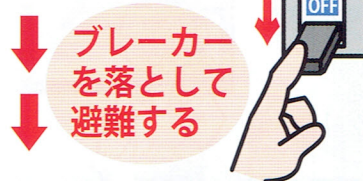


- 脱出経路を確保する
- コンロなどの火を止める
- もし火が出たら消火器やバケツで初期消火
- 正確な情報を取る

避難する場合

どういう時に避難する?

- 火災が発生した時
- 津波など警報が発令した時
- 行政や町内会や自治会などが必要と判断した時



いつとき避難場所へ

地域で取り決められているいつとき避難場所で様子みます。

家族の安否確認

災害時、電話は繋がりにくくなります。LINE や Twitter など普段から複数の連絡方法を決めておきましょう

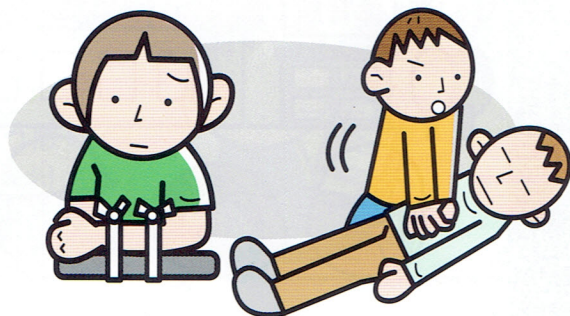
災害用伝言ダイヤル171

大災害が発生した際に「伝言を録音」「伝言を再生」できるNTT 東日本・西日本によるサービスです。

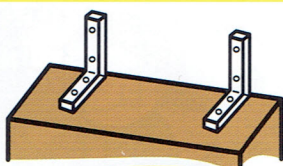
★毎月1日と15日に利用体験ができます。ぜひ1度体験しておきましょう★

救出や応急手当て

ご近所同士で、けが人や閉じ込めを確認しましょう



事前の備え



家具の転倒防止



家庭用消火器



足を守るスリッパ



ラジオ



LED 懐中電灯